

粉体塗料<エバクラッド>のブロッキング防止対応のお願い

関西ペイント(株) 工業塗料本部
粉体塗料技術担当

近年の異常気象(異常高温)から、従来の置き場所でも粉体塗料のブロッキング発生事例が報告されています。 お客様でのご使用環境を含めて、点検と改善をお願い致します。

<遵守事項>

- **加温注意** 直射日光(輻射熱)厳禁。推奨は保冷倉庫での管理。
※やむを得ず通常倉庫保管の場合でも、熱のこもりやすい場所は避け、風通しのよい場所にて保管願います。(輸送・保管時ともに原則は30℃以下)
⇒詳細な管理温度、保管条件については製品ラベルおよびSDSご参照。
※但し、製品ラベルの色がブルーとオレンジ色の製品は特に熱に弱いのでご注意ください。
- **水濡れ厳禁・高湿度注意**

<保管方法>

○温度・湿度の低い屋内でパレットの上などに置いて保管して下さい。

直射日光厳禁！(輻射熱注意)、結露防止、直置き禁止、屋内保管(原則 30℃※以下)

<輸送方法>

○上記保管条件と同じです。特に下記にご注意ください。

1. 夏季など陽射しの強い季節は車内温度が上昇します。
 - 1) 原則として朝夕の気温の低い時に積み込み、夜間輸送をして下さい。
 - 2) 粉体塗料を積み込んだままの長時間の駐停車はしないで下さい。(日陰駐車への励行)
 - 3) 粉体塗料積載トラックが到着した際には、速やかに荷降ろしして保冷倉庫に保管して下さい。
2. トラックの荷台はエンジンや排気管などの熱により熱くなることがありますので、塗料を断熱材やパレットなどに載せて加熱されないようにしてください。
3. 原則休日前出荷は禁止です。やむを得ず対応の際は翌日の荷受体制を整え、塗料が休日の間放置されぬ様調整願います。

<顧客ラインにて>

- ・塗料は30℃以下の通風の良い屋内または保冷倉庫に保管し、使用時にライン際に搬送下さい。
- ・お盆休みなど長期停止時には塗料タンクから塗料を抜き取り、密封して冷暗所に保管してください。